

平成 25 年 5 月 24 日

関係各位

共同研究室運営委員会委員長 森田 隆

担当: 検校 (3958)

日頃より、共同研究室の運営にご協力いただきありがとうございます。

大型機器申請が始まります。つきましては抱き合わせ等でのご検討をいただきたく、共同研究室において耐用年数を越えている機器及び更新が必要と思われる機器につきまして、お知らせいたしますので参考にいただければ幸いです。よろしくお願ひ致します。

機器更新希望リスト

部門	更新・接続希望機器	現有機器 (納入年度)	機器の状況
1 階 微細形態・ 精密機器系	デジタル CCD カメラ (現有 TEM に取付け)	透過型電子顕微鏡 (TEM) H-7500 (H10 年度)	画像記録方法がフィルム撮影のみ。フィルム価格が高騰している。
13 階 形態解析系	自動ガラス封入装置 SGC-400-D サクラファインテックジャパン	自動封入器 (H10 年度)	現有機器廃盤の為、消耗品供給が不能になっている。
14 階 組織培養系	倒立型レーザー顕微鏡 カールツァイス マイクロスコピー社 LSM700	倒立型レーザー顕微鏡 ライカ TCS-SP5 (H19 年度)	利用頻度が非常に高いため。
15 階 生理機能系	自動細胞解析装置 BD Accuri C6 (2 レーザー 4 カラー)	自動細胞解析装置 FACS Calibur HG (1 レーザー 3 カラー) (H10 年度)	PC・本体の経年劣化が激しい。接続プリンター・MO が入手不可。後継の LSR II も 12 年目に入り、こちらも経年トラブルが多発しているため。

注) 機器の見積り金額については、各フロアー担当者までお問い合わせください。